

第4回 まちづくりアワード

＜構想・計画部門＞

募 集 要 項

令和7年1月

国 土 交 通 省

1. まちづくりアワードの趣旨

国土交通省では、住民の積極的な参画のもとに創意と工夫を活かしたまちづくりを推進することを目的として、昭和 58 年度から毎年 6 月を「まちづくり月間」として定め、まちづくりについて住民の理解と協力を得るための広報活動や行事の開催等、まちづくりに関する啓発活動を実施しています。

本表彰において受賞された様々な好事例を広く紹介することなどにより、全国のまちづくりに向けた取組が一層推進されることを目指します。

2. まちづくりアワード(構想・計画部門)の概要

都市の種々の課題解決や、地域における良好な環境の創造、地域の価値の維持・向上などに繋がる先導的な取組や、デジタル等の新しい技術を活用した先進的な取組について、未来に繋がる優れた構想・計画を策定し、その実現を目指す団体を表彰するものです。

受賞者については、令和7年7月以降に開催予定の表彰式において表彰するとともに、国土交通省ホームページや各種イベントにおいて広く紹介致します。

3. 募集内容

(1) 対象となる取組

自らが掲げる「テーマ」(以下の①～⑨から1つ以上選択)に基づき作成した、まちづくりの構想や計画

- ① 地方都市再生・国際競争力強化
- ② コンパクト・プラス・ネットワーク
- ③ 防災・減災
- ④ 健康・医療・福祉・子育て
- ⑤ ウォークアブル(パブリックスペースの活用)
- ⑥ 都市環境
- ⑦ 歴史・文化・観光
- ⑧ まちづくり DX
- ⑨ その他(自由記述)

※注意事項

- ・ 主な取組内容が「脱炭素都市づくり大賞」または「都市景観大賞」の募集内容に合致するものは、本表彰の対象外となります。
- ・ 応募に当たり、構想・計画に基づく取組の有無は問いません。
- ・ 構想・計画の範囲は問いませんが、概ね地区レベル～複数の市区町村を跨ぐレベルを想定しています。

(2) 応募対象者

まちづくり団体等(まちづくり会社、NPO、一社・公社、一財・公財、協議会、民間企業、大学の研究室や市民サークル等の任意団体等)、及び、地方公共団体(以下、まとめて「法人等」という)

(3) 募集期間

令和7年1月24日(金) ～ 令和7年3月14日(金)

(4) 審査・選定

応募資料をもとに、学識経験者等からなる審査委員会による審査を行い、受賞者を選定します。

審査は、以下の観点により行います。

<審査の観点>

【先導性】 他のモデルとなるような先導的な取組が含まれているか。

【論理性】 設定したテーマに対し、課題分析、抽出、まちづくり方針と施策・誘導方針が適切か。

【総合性】 多様な施策との連携が考えられているか。

【実現性】 目標設定や達成状況の評価が適切か、目標達成に繋がる実現性があるか。

【発展性・将来性】 目標や取組の内容に夢があるか。将来の希望に繋がるか。

(5) 賞の構成

総合的に特に優れた構想・計画を策定した法人等に対して、国土交通大臣賞を授与します。

また、総合的に優れた構想・計画や、特徴的な構想・計画(特定の項目で特に優れていると評価された構想・計画)を策定した法人等に対して、特別賞を授与します。

国土交通大臣賞	… 1件
特別賞	… 数件

(6) 応募手続き

イ) 応募方法

応募対象者は、以下に示す応募資料を提出することにより、応募することができます。

応募に当たっては、管内の都道府県または政令市に作成いただいた推薦状[様式1]を提出してください。(市区町村が応募する場合には都道府県に推薦状を作成いただく必要があります。)

ロ) 応募資料

《基本資料》

- ・ 地方公共団体からの推薦状 [様式 1]
- ・ 応募者に関する基本情報 [様式 2]
- ・ 応募用紙 [様式 3]
- ・ 策定した構想又は計画がわかる資料(様式自由)

《任意》

- ・ 地域の状況や構想・計画の内容等を説明するための PR 動画
- ・ 動画の仕様は、以下の通りとしてください。

[動画の仕様]

- ・ Microsoft の Windows Media Player12 にてサポートされているファイル形式の、アスペクト比 16:9(1280×800)とする。(参照:<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/316992/file-types-supported-by-windows-media-player>)
- ・ 実写、CG、アニメーション等表現技法は自由とする。(審査委員会にて、スクリーン投影して鑑賞することを想定して制作してください。)
- ・ 本数は 1 本で、時間は5分以内とする。
- ・ 動画の提出方法は DVD もしくはファイル転送サービスによるものとする。

※注意事項

- ・ 写真や動画を用いる場合については、撮影者、被写体の許可が得られていて、国土交通省がホームページやリーフレット等で使用してもよいものを提出してください。
- ・ 補足資料(パンフレット等)がある場合は、資料の電子データを提出可能とします。
- ・ PR 動画については、審査の参考としますので、積極的に提出をお願いします。
- ・ PR 動画を DVD で提出いただいた場合、DVD は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

ハ) 提出方法

所定の応募様式に必要事項を記入し、提出期限内に電子データを原則 E-mail にて以下の提出先に送付した上で、「7. 問い合わせ先」まで受信確認をお願いします。E-mail にて提出できない事情がある場合は別途ご相談ください。

➤ 提出期限

令和 7 年 3 月 14 日(金)16:00

なお、地方公共団体によっては、上記期限より前に推薦の受付を終える場合がありますので、各地方公共団体にお問い合わせください。

➤ 応募資料の提出先

メールアドレス: hqt-machi_award@ki.mlit.go.jp

➤ 応募資料の電子データ(エクセルファイル)は以下のURLからダウンロードしてください。

URL: <https://www.mlit.go.jp/toshi/japan-event/#machizukurigekkan>

(官民まちづくりポータルサイト → 国のイベント情報 → まちづくり月間)

➤ 必要に応じて、電話等により資料の追加送付等をお願いする場合があります。

4. 表彰

受賞者に対しては、国土交通省が開催する表彰式において表彰を行います。

日時: 令和 7 年 7 月以降(予定)

場所: 国土交通省内 (東京都千代田区霞が関 2-1-3) (予定)

※注意事項

- ・ 表彰式への出席等のために必要となる旅費は、お支払いすることができませんので、あらかじめご了承ください。

- ・ 審査結果の連絡については、文書で通知するとともに、国土交通省のホームページでまちづくりアワード受賞者の公表を行います。
- ・ 審査に関する問い合わせや審査結果に対する異議申立には応じられません。

5. スケジュール(予定)

審査委員会による審査	令和 7 年 4～5 月
審査結果公表	令和 7 年 5 月中
表彰式	令和 7 年 7 月～

6. その他留意事項

- 応募いただいた法人等名や取組内容を、新聞、雑誌、インターネット等で公表することがあります。また、受賞された法人等については、マスコミからの取材や協賛団体が実施する受賞者を講師とした視察勉強会等の実施等、ご協力をお願いすることがあります。
- 応募者の個人情報、審査及び運営に必要な範囲内で利用し、応募者の同意なく利用目的を越えて利用したり、第三者へ提供したりすることはありません。

7. 問い合わせ先

国土交通省 都市局 まちづくり推進課

平井(内線 32-592)、藤井(内線 32-553)、工藤(内線 32-543)

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

TEL:03-5253-8111(代表) FAX:03-5253-1589

(番号)
(年月日)

国土交通大臣（宛て）

（都道府県知事又は指定都市の長）

第 4 回まちづくりアワード（構想・計画部門）における法人等の推薦について

標記の件について、下記の法人等を推薦します。

記

ふりがな	
法人等名	
推薦理由	【記載指針】 募集要項の 【先導性】【論理性】【総合性】【実現性】【発展性・将来性】 の審査の観点を踏まえ ①計画・構想の概要 ②推薦しているポイント を記載してください。
受賞歴	

本件の都道府県・指定都市の担当者

所属	
役職	
氏名	
電話番号	
メールアドレス	

「第4回まちづくりアワード（構想・計画部門）」の応募に関する基本情報

構想・計画の名称				
構想・計画の公表	年 月 / 未公表	構想・計画の 実現目標年	年	
上位計画等の関連計画、 関連施策 (ある場合)				
ふりがな			法人等の形態 (法人区分)	
法人等名				
所在地				
ふりがな			役職	
代表者氏名				
定款や組織規約等に記載された法人等の目的 (定款や組織規約等がある場合)				
ホームページ	URL			
連絡窓口	ふりがな		役職	
	氏名			
	電話番号		email	

様式3 応募用紙

R4応募の有無 (選択式)		※左記のプルダウンリストより、令和4年度まちづくりアワード（構想・計画部門）の応募の有無を選択してください。 「有」を選択した場合は、R4応募内容との違いをii－4に記載してください。
------------------	--	---

i. 自らが掲げる「テーマ」

i－1 以下の9点から1つ以上を選択し、当てはまるものに○をしてください。

その他を選択の際には、自由に記述してください。

選択欄	「テーマ」
	① 地方都市再生・国際競争力強化
	② コンパクト・プラス・ネットワーク
	③ 防災・減災
	④ 健康・医療・福祉・子育て
	⑤ ウォーカブル（パブリックスペースの活用）
	⑥ 都市環境
	⑦ 歴史・文化・環境
	⑧ まちづくりDX
	⑨ その他（ ）

ii. 構想・計画に関する事項（それぞれ200～300字程度）

- ※ 本応募用紙の各欄の高さは変えないようにしてください。
- ※ 特にアピールしたい部分、キーワード等には下線を引くなど読みやすいように記載してください。
また、フロー図等を用いることも可能です。
- ※ 添付資料：本応募用紙以外に立地適正化計画、関連計画、関連施策の資料やパンフレット等
- ※ 本応募用紙も含め、応募資料等は原則として電子データでの提出をお願いいたします。

ii－1 都市の現況、地区特性について記入してください。

ii－2 i－1「テーマ」を選択した経緯について記入してください。

ii-3	構想・計画策定の検討体制・プロセスを簡潔に記入してください。（法人等における検討体制・外部の委員会等・市民参加・都市再生協議会等について記入してください。）
ii-4	選択した「テーマ」及び「審査の観点」を踏まえ、構想・計画の概要について記入してください。（地域の現状と課題、解決に向けた取組、実施体制等）
ii-5	取組等に対する目標設定、その評価方法、達成の見通しについて記入してください。
ii-6	今後の展開について記入してください。
iii. その他の事項について	
iii-1	これまでの設問以外で、アピールしたい点等があれば記入してください。